

社会保険労務士からの三方一両得だより

平成30年9月20日 第108号

謎解きに行ってきました

那須ガーデンアウトレットのオープン10周年記念イベントで、名探偵コナンとタイアップした謎解きゲームをやっています。最近世間ではクイズを使った脱出ゲームがブームになっているようで非常に興味がありましたので、やる気満々で行ってきました。

ゲームは簡単な無料版と、無料版に続くシナリオの有料版があります。とりあえずイベントの受付に行って、無料版の冊子をいただきました。アウトレット内のあちらこちらにヒントが配置されており、現場でそのヒントを見ないことには一切問題を解くことはできません。イベントに参加するとヒントを求めてアウトレット内を歩き回りますので、様々なお店が自然と目に入るような仕



場内はあちこちでこんな感じです。

まい有料版への挑戦は諦めました。

しかしどうにも悔しく、翌週もう1回那須まで出向き、有料版に挑戦。問題の傾向に慣れていたためか、あっという間にゴールにたどり着きました。

今回の企画、本当に素晴らしいと思います。インターパークではなぜやらないのでしょうか。勿体ない。

組みづくりがしてあったのです。賢いですね。感心しきりです。我が家も、おそらくこのイベントに参加しなければ気づかなかったであろうお店で、昼食をとりました。

肝心の謎解きは、無料版の最終問題で大ブレーキ。1時間考えても解くことができませんでした。ヒントを貰ったらあっという間に答えは分かりましたが、疲れ切ってし



無料版と有料版の冊子です。



サツマイモの葉が山のようです。

我が家の畑

信じられないような夏の暑さも、気が付けばいつの間にか朝晩は涼しくなってきました。暑さが去ったのと時を合わせて、好調だった夏野菜も収穫を終えました。先日剪定したナスが、うまく秋茄子を実らせてくれることを期待しています。

この週末には、庭の畑に大根の種を蒔きました。今年の春大根は大成功でしたので、今回もうまく育ってくれるとありがたいのですがどうでしょう。

社内にメンタルの調子が悪い社員が出た場合に備えませんか？

相変わらず人手不足の状況に、変化は見られません。限られたマンパワーで大量の仕事をこなさなければならない状況が続くと、心配されるのはストレスや過労からくるメンタルの不調です。

もしも貴社にメンタルの調子が悪い社員が出た場合に、どうすれば良いのかご存知でしょうか。そもそも社員の不調に早めに気づくことは出来そうですか。

もしも自信がないようであれば、うってつけの制度があります。独立行政法人労働者健康安全機構の「心の健康づくり計画助成金」です。



この助成金は、一般の助成金とは流れが少し違います。初めに機構にこの助成金の利用を申し込みます。するとメンタル対策の専門家が派遣されます。約1時間程メンタル不調者の早期発見方法や、実際に不調者が出た場合にどのように接すれば良いのか、普段からどのような準備をしていけば良いのかなどについて説明してくれます。

次にその説明を元に自社の体制や、取り組み内容の計画書を作成します。計画書が出来上がったら機構に連絡すると、再度専門家が派遣されてその計画書をチェックして、内容に修正が必要であればアドバイスがあります。

計画書が完成したら内容の実施を開始します。開始したことを機構に連絡すると、再度専門家が派遣されて実施内容の確認を行います。ここでOKが出ると、支給申請を行います。数か月後、10万円が支給されます。

この計画書作成が少しだけ面倒なので、ご依頼いただけましたら計画書作成、支給申請書作成、申請代行を5万円(税込み)でお手伝いさせていただきます。貴社には5万円しか残りませんが、メンタル不調者への対応や準備方法を学ぶことが目的の助成金ですので、ご了承ください。

法人、個人事業共、労働者が1人でもいれば利用可能です。専門家から話を聞くことで、万が一今後メンタル不調者が出た場合の相談窓口などを把握することができます。また管理職や社員向けの無料の研修なども申し込み可能です。このような貴重な情報を得ることができますので、ぜひこの助成金をご利用ください。